

バリアフリー改修工事に伴う固定資産税減額申請書

令和 年 月 日

(あて先) 八街市長

申請者 (納税義務者)	住所(所在) _____ フリガナ _____ 氏名(名称) _____ 電話 () _____
代理人	住所 _____ フリガナ _____ 氏名 _____ 電話 () _____

八街市税条例附則第9条の3の規定に基づき、次の家屋に係るバリアフリー改修工事に伴う減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて申告します。

家屋の内訳	所在・地番	八街市		家屋番号	
	種類(用途)		構造	持家の種類	<input type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション
	床面積	. m ²		居住用床面積	. m ²
	建築年月日	. .	登記年月日	改修工事完了年月日	. .
	バリアフリー改修工事費用	全体工事費用 _____ 円 (バリアフリー改修工事以外の工事を含む) バリアフリー改修工事費用 _____ 円ー給付・補助金額 _____ 円 =自己負担額 _____ 円			
【3ヶ月以内に提出できなかった理由】 ※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。					
必要改修とした工事の方	氏名 (生年月日)	(年 月 日)	該当する区分	<input type="checkbox"/> 65歳以上の高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 要介護, 要支援認定者	
	住所				
備考					

添付書類

- 納税義務者の住民票の写し
- 改修工事に係る明細書(当該改修工事の内容及び費用の確認ができるもの)
- 改修工事箇所の写真
- 領収書(改修工事費用を支払ったことを確認することができるもの)
- 本市要綱による住宅改造補助金交付及び介護保険給付金の決定(確定)通知書等の写し
- 該当する区分に応じた書類
 - ・ 65歳以上の高齢者 …………… 住民票の写し
 - ・ 要介護及び要支援認定者 …………… 介護保険の被保険者証の写し
 - ・ 障害者 …………… 身体障害者手帳, 精神障害者保健福祉手帳等の写し

記入方法

- 申請者（納税義務者）の欄には、バリアフリー改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所または所在及び氏名または名称及び電話番号を記入してください。
- 代理人の欄には、納税義務者が法人の場合は法人を代表して申告する人、その他の代理人の場合はその代理人の住所、氏名及び電話番号を記入してください。
なお、法人以外の代理人の場合は、納税義務者からの委任状を添付してください。
- 家屋の内訳欄には、所在・地番・家屋番号・種類(用途)・構造・持家の種類・床面積・居住用床面積・建築年月日・登記年月日・改修工事完了年月日・改修工事費用をそれぞれ記入してください。

※記入例

家屋の内訳	所在・地番	八街市八街ほ〇〇番□□			家屋番号	◇-□□
	種類(用途)	専用住宅	構造	木造	持家の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション
	床面積	115.50㎡		居住用床面積	115.50㎡	
	建築年月日	S56.12.20	登記年月日	S56.12.25	改修工事完了年月日	H19.4.10
	バリアフリー改修工事費用	全体工事費用 <u>1,500,000</u> 円 (バリアフリー改修工事以外の工事を含む) バリアフリー改修工事費用 <u>1,200,000</u> 円 - 給付・補助金額 <u>780,000</u> 円 = 自己負担額 <u>420,000</u> 円				

- 改修工事を必要とした方の欄には、申告要件を満たす方(改修工事完了後の1月1日において65歳以上の者、要介護又は要支援の認定を受けている者、障害者等)の氏名・該当する区分・住所をそれぞれ記入してください。

※記入例

必要とした方を	氏名 (生年月日)	八街太郎 (昭和17年1月1日)	該当する区分	<input checked="" type="checkbox"/> 65歳以上の高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 要介護, 要支援認定者
	住所	八街市八街ほ〇〇番△△		